



銭座小 学校だより

つながる心

～学校教育目標～

みんなの笑顔 つながる心 未来をひらく

令和8年 10月 23日 第36号

発行者 校長 山本 高靖

秋の地域行事を楽しむ子どもたち

10月17日(土)に「浦上くんち」、18日(日)に「銭座地区大運動会」が盛大に開催されました。

「浦上くんち」には、5・6年生の希望者が参加し、山王神社の子ども神輿の担ぎ手として、浜口町から宝町にかけての往復約2時間半の道中を練り歩きました。

子ども神輿は二つあって、一つを坂本小の子どもたちが、もう一つを銭座小と西坂小の子どもたちが担ぎました。私(校長)は初めて参加しましたが、長年続いている地域行事だそうです。暑い中でしたが、子どもたちはとてもよい思い出となったようです。



「銭座地区大運動会」は、幼児からお年寄り、銭座地区にお住いの外国人の方など、地域にお住まいのみんなが自由に参加できる年1回の大きなイベントです。銭座小の子どもたちもたくさん参加していました。

特にどの種目にも賞品や参加賞があり、子どもたちはお菓子などをもらって、笑顔いっぱいでした。閉会式後には抽選会もあり、ドキドキワクワクの楽しい一日となったようです。



長崎市において、地区運動会が今なお実施できている地域はわずかです。子どもたちもたくさんお世話になっていますが、銭座地区のすばらしさをあらためて感じた一日でした。